

## 公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	たんぼぼひろば		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業向け自己評価表作成日	2025年1月17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの事を十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援ができています。	間接支援を大切に、訪問先職員が継続的に支援できるように意識している。	訪問先職員が取り入れやすい支援方法を考えていきたい。
2	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断している。	その都度、保護者や訪問先に子供の様子を確認をしている。	保護者や訪問先の意向だけではなく、子どもの思いも確認していきたい。
3	職員の資質の向上を図るために、研修の機会や法人研修を開催する機会が確保されている。	法人内だけではなく、外部研修を受ける機会を多く作っている。	更に内外部研修の充実を図っていく。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていない。	教具教材を提供する事例がない。	必要に応じて教具教材の提供を行っていく。
2	家族支援や研修会や情報提供の機会が少ない。	保護者が参加できる外部研修の案内資料を配布し、情報提供を行っているが回数が少ない。	様々な研修会の案内ができるように検討していく。
3	緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実施できていない。	保護者の方に周知されていない。	訪問先との連携内容を保護者へ周知していく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 たんぽぽひろば

公表日 2025年1月31日

利用児童数

5人

回収数

5

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	1	1		3		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	5					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3			2		
	15	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5					
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5						
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4			1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4			1		
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					
	27	こどもは訪問支援を嫌がりませんか。	5				・職員のことを少し意識している。	・普段の様子が見れるように配慮していく。
	28	事業所の支援に満足していますか。	5					

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			2025年1月31日	
たんぼひろば		利用児童数			5人 回収数5	
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	0	0	○取り入れやすい支援を提案して下さるので助かります。	○引き続き、情報共有を行い、取り組みやすい支援を提供していきたいです。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	1	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	5	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1	0	○保護者、事業所、学校で生徒本人がどうふるまっているかがわかり、課題の可視化ができた。 ○直ぐに解決できる課題ではないので連携することで、少しずつ軽減されてくると思います。	○引き続き情報共有を行い、実施していく。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	2	0	○学校からは保護者に言いにくい事を伝えて下さるので助かります。	○引き続き情報共有を行い、実施していく。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>○具体的な支援やアドバイスをして頂き、いろいろ試してみます。ありがとうございます。</p> <p>○入学後7月の訪問でしたが、学校生活の中で、支援の課題が明確になり、学校としても勉強になりました。</p> <p>○学校に訪問し、児童の様子を見ていただけるのはありがたいなと思います。ただ、学校からや家庭からの要望があった時のみでなく、定期的に見に来ていただくことはできないかなと思うことがあります。また、学校からも、事業所や放デイがされていることを実際に見せていただける機会があればありがたいです。</p> <p>○こちらからもう少し連絡をさしあげればよかったのですが、本人や保護者の方のこの情報共有がもっとできていたらよかったと思います。</p>				<p>○引き続き、情報共有を行い、取り組みやすい支援を提供していきたいです。</p> <p>○引き続き、情報共有を行い学校生活の質の向上に努めていきたいです。</p> <p>○家庭や学校と相談し、利用頻度を確認していきたいです。また、事業所の見学会を検討していきたいです。</p> <p>○今後は、情報共有の頻度を高めていきたいです。</p>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		たんぼひろば		公表日		2025年1月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	○		・必要な場合を提供している。	・引き続き実施していく。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・2名以上で行っている。	・引き続き実施していく。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	○		・毎月、ミーティングが行われている。	・引き続き実施する。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	○		・個別で聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	○		・毎月のミーティングや個別の面談を行って いる。	・引き続き実施する。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	○		・実施している。	・定期的に外部評価を実施していく。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法人内だけでなく、外部研修を受ける機 会を多く作っている。	・引き続き実施する。	
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	○		・定期的にあセスメントで確認を行い支援計 画に反映している。	・引き続き実施する。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・ミーティングで確認を行っている。	・引き続き実施する。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・訪問先の意向や考えを確認し、訪問してい る。	・引き続き実施する。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	○		・ミーティングで確認を行っている。	・引き続き実施する。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・検査結果の確認を行っている。また、子ど もや保護者からも聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	○		・直接支援や間接支援を状況に合わせて行っ ている。	・引き続き実施する。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	○		・ミーティングで確認を行っている。	・引き続き実施する。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	○		・アセスメント内容や状況の共有を行ってい る。	・引き続き実施する。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・保護者や訪問先に振り返りを行う前に確認 している。	・引き続き実施する。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	○		・訪問先から聞き取りを行い、できる範囲の 確認を行っている。	・引き続き実施する。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	○		・記録を作成し、保護者に確認してもらって いる。	・引き続き実施する。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	○		・保護者や訪問先の意向を確認している。	・引き続き実施する。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・担当者が参加している。	・引き続き実施する。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて他機関との連携を行っている。	・引き続き実施する。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・必要に応じて他機関との連携を行っている。	・引き続き実施する。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・外部研修を受ける機会を多く作っている。	・引き続き実施する。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・各市町の協議会へ参加している。	・引き続き実施する。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・相談や助言を行っている。	・引き続き実施する。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	○	・研修の案内を行っている。 ・相談や助言を行っている。	・引き続き実施する。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に説明を行っている。	・引き続き丁寧な説明を実施する。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・必要に応じてパンフレットやガイドラインを提供し、説明を行っている。	・引き続き実施する。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・アセスメントや聞き取りで、子どもや保護者の意向を確認している。	・引き続き実施する。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・イメージができれば、具体的な説明をしている。	・引き続き実施する。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・積極的に保護者から聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	○	・引き継ぎの時に、兄弟について聞き取りを行っている。	・実施できるように検討していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・相談があった場合話し合う機会を作り、迅速に対応している。	・引き続き実施する。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・通信を毎月発行している。	・引き続き実施する。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個別で管理している。	・引き続き実施する。
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・視覚提示や資料を使っている。	・引き続き実施する。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問先から聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・訪問先から聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・その都度振り返りを行っている。	・引き続き実施する。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個別で管理している。	・引き続き実施する。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先や保護者の意向を尊重しながら助言を行っている。	・引き続き実施する。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・契約時に保護者と情報共有を行っている。	・引き続き実施する。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・職員間で話し合い訓練を行っている。	・引き続き実施する。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・再発防止に向けて速やかに話し合いを行っている。	・再発防止に向けて速やかに話し合いを行っている。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・外部研修をで行っている。	・引き続き実施する。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	・身体拘束を行う事例がない。 ・事例がある場合は、記載を行う。	・引き続き実施する。

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	たんぼひろば		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 41
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年1月17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもは通所を楽しみにしている。	毎日の活動内容が充実できるように考えている。	今後も楽しく通所できるように工夫していく。
2	運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明をしている。	契約時にわかりやすいように説明を行っている。 また、施設内に掲示を行っている。	更に理解して頂けるように通信でも案内を行っていく。
3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。 また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。	普段清掃以外で、月に室内外を重点を置いて環境整備を行っている。	子ども達が過ごしやすいように、更に環境整備に力を入れて行っていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他の子どもとの活動する機会が少ない。	地域の子供たちと交流する機会が年に数回の為、その日に利用していないと経験することができない。	写真や通信等で活動報告を保護者に向けて情報発信を行っていく。
2	家族支援や研修会や情報提供の機会が少ない。	保護者が参加できる外部研修の案内資料を配布し、情報提供を行っているが回数が少ない。家族支援や研修会の開催が弱いと感じている。	様々な研修会の案内ができるように検討していく。
3	保護者会や兄弟支援の機会が少ない。	本人支援に重点を置いている為、保護者会支援や兄弟支援が弱いと感じている。	保護者・兄弟等交流できる機会を増やしていけるよう検討していく。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たんぼぼひろば

公表日 2025年1月31日

利用児童数 48

回収数 41

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37	1	1	2	○室内だけでなく外にも子供が十分に遊べる場所がある。 ○人数に対して少し狭いと思います。	○今後も引き続き実施していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	4	1	4	○少し足りていないと思います。	○基準の配置ができています。職員間で更に連携し業務を行っていく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	39	1	0	1	○配慮されていると思います。	○今後も引き続き実施していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	39	1	0	1	○綺麗にされています。	○今後も引き続き実施していく。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	39	1	0	1	○活動の中で、無理される事なくできない事は、先生達が手伝ってくれてその子にあったペースで成長を促してくれていると思う。 ○体調や本人の様子を気にかけてくださった上で支援をされています。	○今後も引き続き実施していく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	33	2	0	6	○プログラムの様子を見たことがないのでわからない。	○ホームページに公開や書類で配布していく。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	38	0	0	3	○その通りだと思います。	○今後も引き続き実施していく。
	8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	2	0	3	○丁寧に説明して下さります。 ○面談が少ないと思います。	○面談の回数を増やし、コミュニケーションを取っていく。
	9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	38	1	0	2	○行われていると思います。	○今後も引き続き実施していく。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	2	0	1	○季節のイベントを組み込んだ工作や外での活動等、色々考えてくれていると思います。 ○毎月様々なプログラムがあって子どもも楽しみにしています。 ○外出など充実されていると思います。	○今後も引き続き実施していく。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	4	3	21	○もっと交流する機会があればいいなと思います。 ○知らないだけですが、なかったような気がします。 ○本人の話ではわかりません。	○地域の方の農作業や長期休みのサッカーで中学生・高校生との交流を実施している為、今後も周知していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39	2	0	0	○説明していただきました。	○契約時に説明を実施している。
	13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	2	1	1	○説明していただきました。 ○あまり大きな変化がないです。	○今後も引き続き実施していく。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	3	4	17	○そのような機会がなかったと思います。	○家族支援が更に充実できるように研修会や情報提供を行っていく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	35	5	0	1	○気になることがあれば送迎の時だけでなく電話を下さり子どもの事を気にかけてくれていると思います。 ○利用の日数自体が少ない為、連絡帳や引き継ぎでの共有されています。 ○利用日数が少ない為、共通認識が不安。	○引き続き、保護者の方とコミュニケーションを取り、共通理解できるように努めていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	5	1	3	○なかなか送迎に行けないので話をする機会が少ない。 ○お便りでは子どもと接するポイントが載っているのをよく見ます。	○引き継ぎの際に、子育てに関する助言を引き続き行っていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36	4	0	1	○よくわかりません。	○今後も引き続き実施していく。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	7	4	7	23	○保護者や兄弟との交流があればいいなと思います。	○保護者や兄弟との交流する機会を検討していく。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	36	0	0	5	○よくわかりません。	○今後も相談体制が充実を行っていく。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	39	1	1	0	○少し対応が回っていない所が見られる。	○今後も更に子どもや保護者の方に意思の疎通や情報伝達ができるようにしていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	35	1	1	4	○毎月通信を発行されている。 ○毎月のお便りで活動報告や写真を見て子供達の様子がわかっていいなと思います。 ○お便りを通じて発信されています。 ○ホームページでの確認をあまりしないため。	○今後も引き続き実施していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	39	1	1	2	○十分に留意されています。	○今後も引き続き実施していく。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	30	4	0	7	○実施されていると思うが、周知まではわからない。	○今後も引き続き、契約時に説明を実施していく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	0	0	9	○実際に見たことがない。	○今後も引き続き通信や予約システム等で周知徹底していく。また、避難訓練は月1回実施している。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	37	1	0	3	○わからない。	○引き続き、通信でお知らせをしていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	38	1	0	2	○健康状態について説明されている。	○今後も引き続き実施していく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	40	0	0	1	○私のことを知っている先生がいると安心しています。 ○わからない。	○今後も引き続き実施していく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	38	2	0	1	○毎回プログラムを確認しながら楽しみに行っています。 ○いつも楽しみに行ってくれています。 ○喜んで通所でできていると思います。 ○毎週とても楽しみにしています。色々なことを経験させて下さってありがたいです。 ○わからない。	○今後も引き続き実施していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	4	1	0	○満足しています。 ○子どもの人数の関係で利用できないのがネックかなと思います。	○今後も引き続き実施していく。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表				公表日	
たんぼひろば						2025年1月31日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・部屋が複数個あり、状況に応じて使っている。	・引き続き実施する。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・職員以外でアルバイトの採用を行っている。	・配置基準を満たしているが、人員が必要。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・視覚的にわかりやすい配慮している。また、室内は、段差がない構造になっている。	・引き続き実施する。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・普段の清掃以外で、毎月室内外の環境整備を行っている。	・引き続き実施する。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・クールダウンできる部屋がある。	・引き続き実施する。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・毎月、ミーティングが行われている。	・引き続き実施する。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・個別で聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・毎月のミーティングや個別の面談を行っている。	・引き続き実施する。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・実施している。	・定期的に外部評価を実施していく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法人内だけではなく、外部研修を受ける機会を多く作っている。	・引き続き実施する。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・ホームページで公表している。	・通信でも案内をしていく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	○		・定期的にあセスメントで確認を行い支援計画に反映している。	・引き続き実施する。	
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・ミーティングで確認を行っている。	・引き続き実施する。	
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・活動の中で、取り組めるように職員間で話し合いを行っている。	・引き続き実施する。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・検査結果の確認を行っている。また、子どもや保護者からも聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。	
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・職員と確認していきながら支援内容を決めている。	・引き続き実施する。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・毎月、ミーティングが行われている。	・引き続き実施する。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・様々なツールを使い新しい情報を取り入れる努力をしている。	・引き続き実施する。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	○		・支援計画に沿った支援や療育ができるよう意識する。	・更に意識できるように引き続き実施する。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日のミーティングで、子どもの気になる様子などその都度情報共有をしている。	・引き続き実施する。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・翌日の午前中に行っている。	・引き続き実施する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・前日の子どもの様子や振り返りをしている。	・引き続き実施する。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・保護者の意向を確認し、職員間で話を行っている。	・引き続き実施する。
	24	【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	○		・活動の中に取り入れている。	・引き続き実施する。
	25	【放デイのみ】子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・視覚提示を行い、自己決定の機会を作っている。	・引き続き実施する。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・担当者が参加している。	・引き続き実施する。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて他機関との連携を行っている。	・引き続き実施する。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○	○	・情報共有を行っている。	・引き続き実施する。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか。	○		・回数は、少ないが中高生との交流がある。	・通信でも活動報告をしていく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・相談や助言を行っている。	・引き続き実施する。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・研修の案内を行っている。 ・相談や助言を行っている。	・引き続き実施する。
	32	【児童事業所・児童センターのみ】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	33	【児童事業所・児童センターのみ】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	34	【児童センターのみ】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	【児童センターのみ】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	36	【児童センターのみ】(自立支援)協議会・子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	37	【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・必要に応じて行っている。	・引き続き実施する。
	38	【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・移行がスムーズに行えるように情報共有を行っている。	・引き続き実施する。
	39	【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		・担当者会議に参加している。	・引き続き実施する。
40	【放デイのみ】(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・各市町の協議会へ参加している。	・引き続き実施する。	
	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に説明を行っている。	・引き続き丁寧な説明を実施する。
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・アセスメントや聞き取りで、子どもや保護者の意向を確認している。	・引き続き実施する。
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・具体例で使い説明を行っている。	・引き続き実施する。
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・積極的に保護者から聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。

保護者への説明等	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・引き継ぎの時に、兄弟について聞き取りを行っている。	・実施できるように検討していく。
	46	子どもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・相談や苦情があった場合話し合う機会を作り、迅速に対応している。	・引き続き実施する。
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・通信を毎月発行している。	・引き続き実施する。
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個別で管理している。	・引き続き実施する。
	49	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・視覚提示や資料を使っている。	・引き続き実施する。
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		・活動の中で、地域の人と交流する機会がある。	・引き続き実施する。
	51	【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・家庭や学校の様子を日々聞き取りを行っている。	・引き続き実施する。
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・契約時に保護者と情報共有を行っている。	・引き続き実施する。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・毎月1回避難訓練を実施している。	・引き続き実施する。
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		・契約時に保護者と情報共有を行っている。	・更に定期的に確認を実施する。
	55	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・契約時に保護者と情報共有を行っている。	・更に定期的に確認を実施する。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・職員間で話し合い訓練を行っている。	・引き続き実施する。
	57	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・取り組んだ内容の説明を口頭で行っている。	・通信でも案内していく。
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・再発防止に向けて速やかに話し合いを行っている。	・再発防止に向けて速やかに話し合いを行っている。
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・外部研修をで行っている。	・引き続き実施する。
	60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・身体拘束を行う事例がない。 ・事例がある場合は、記載を行う。	・引き続き実施する。